

平成 30 年度滋賀県がん診療連携協議会・第 2 回診療支援部会 議事概要

日 時 平成 30 年 10 月 26 日（金）18 時 10 分～19 時 00 分

場 所 滋賀医科大学医学部附属病院 4 階 第 4 会議室

出席者 谷眞至（滋賀医科大学医学部附属病院）

南部卓三（公立甲賀病院）

來住優輝（彦根市立病院）

林嘉彦（市立長浜病院）

青木悦雄（市立大津市民病院）

山本寛（草津総合病院）

石川博己（近江八幡市立総合医療センター）

目片英治（代理：赤堀浩也）（東近江総合医療センター）

小杉奈緒（滋賀県薬剤師会）

吉村雅寛（滋賀県放射線技師会）

山本伸子（滋賀県歯科衛生士会）

山内智香子（滋賀県放射線治療連絡協議会）

野坂明子（滋賀県健康医療福祉部）

川邊義巳（滋賀県立総合病院）

欠席者 土井隆一郎（大津赤十字病院）

川上賢三（滋賀県立総合病院）

小泉聡（高島市民病院）

重松忠（済生会滋賀県病院）

駒井康伸（長浜赤十字病院）

重永博（滋賀県医師会）

松井泰成（滋賀県歯科医師会）

三上房枝（滋賀県看護協会）

寺田智祐（滋賀県病院薬剤師会）

醍醐弥太郎（滋賀医科大学医学部附属病院）

オブザーバー 菊井津多子、岩本加奈、柳田英代（滋賀県がん患者団体連絡協議会）

（敬称略）

1. 報告

議事に先立ち、部会長からがん患者団体連絡協議会からオブザーバーとして参加していただいている 3 名の方々の紹介があった。

また、前回の部会（平成 30 年 6 月 12 日開催）の議事概要について、ご意見等があれば事務局までご連絡いただきたいとの依頼があった。

2. 議題

(1) 平成 30 年度の取組について

1) 「がん診療連携拠点病院等のがん診療に関する機能分担の評価の検討」、「がん医療の質の向上に向けたアウトカム評価の検討」について（資料 1-1、2）

部会長より、「がん診療に関するトピックス」の新着情報順、医療圏別、病院別について県のホームページに掲載しており、今回の資料の内容を確認していただき何かあれば連絡いただきたいとの依頼があった。

2) 高度ながん医療について（資料 2-1～4）

以前より、部会において何が高度かを含め、県民の皆様にごどのように見ていただくかについて議論してきたところである。

資料 2-2 について、部会長より、病院別の一覧となっており、各病院で内容を確認いただき不備があれば連絡いただきたいとの依頼があった。

資料 2-1 の医療技術名ごとの一覧では、自分が病気になったときに参考にするにはわかりにくく、部位別の方がわかりやすいとの意見があり、疾病別にまとめたものが資料 2-3 となっている。部会長より、各施設において内容を確認していただいた後、県のホームページに掲載してよいかとの確認があり了承された。

また、部会長より、資料 2-1 に関しては、なくてもよいのではないかと提案があり、資料 2-3 の疾病別があれば必要ないとの意見がだされ、資料 2-3 の掲載と同時期に削除することとなった。

さらに、資料 2-2 の医療機関別についても必要かどうかの確認があったが、今回はこのままにし、今後検討していくこととなった。

資料 2-4 の「標準治療とは」についての説明文は、国立がん研究センターのホームページより抜粋したものであり、原案どおり県のホームページに掲載することについて、了承された。

また、現在の「高度ながん医療一覧」の掲載場所について、先進医療の説明の後に掲載されており、違和感があるとの意見が出され、「標準治療とは」と「先進医療とは」の間に掲載する方向で考えることとなった。

「高度ながん医療一覧」に掲載している治療法は、治験、先進医療などの特殊な治療法ではなく、大半が標準治療である。「高度ながん医療一覧」の殆どが標準治療なのであれば、「高度ながん医療一覧」とすると、患者にとってかえってはわかりにくいのではないかと意見が出された。

部会長より、県としての意見の確認があり、県から、患者は主治医からの説明を受けて、どのような手術または治療かについて検索したり、また、放射線治療、化学療法についてどのようなものがあるのかを検索するのであり、それが標準治療かどうかについては主治医に確認すればよい、そこまで自分で把握する必要はないのではないかと意見が出された。また、治療法等、複雑であるため全てわかるものではなく、主治医に確認する内容がわかればよく、細かいことについては検索されず、技術名などは必要ないのではないかと意見が出された。

標準治療と高度な医療を線引するのは難しく、分けないほうが良いのではないか。また、患者は、標準治療とは普通の治療で、高度な医療ではないと解釈されるため、高度を外して「治療法一覧」としてはどうかとの意見が出され、了承された。

3) 各団体の取組について（資料3）

各団体から本年度の取組について報告があった。

（滋賀県薬剤師会）

- ・滋賀県薬剤師会認定の「在宅ホスピス薬剤師」のフォローアップ研修会を6月に開催し、第2回を11月に予定している。
- ・「医療用品共有システム」および在宅医療推進のための「薬局機能情報サイト」の継続運用を行っている。
- ・滋賀医科大学附属病院、県立総合病院で開催されるがん関連の研修会へ積極的に参加する。

（滋賀県放射線技師会）

- ・来年1月26日にピアザ淡海にて「乳がん」をテーマとした研修会と市民公開講座を開催予定。
- ・7つの専門研究会においては、がん診療に役立つテーマで研究会を開催する。

（滋賀県歯科衛生士会）

- ・今年度はがん医療に関する研修会の予定はないが、来年度に周術期の口腔機能管理について計画している。
- ・病院に勤務する歯科衛生士の研修を3月に予定している。
- ・他団体の研修会の開催通知を会員に周知している。

（滋賀県放射線治療連絡協議会）

- ・年2回の連絡協議会世話人会・研修会のうち、第1回を7月14日に開催し、来年2月2日に2回目を予定している。
- ・「がん診療」に関するセミナー・市民公開講座等の開催における共催・後援、及び告知を行っている
- ・協議会のホームページの運営を行っている。
- ・協議会に参加している施設間の協力体制の強化を行っている。

4) HPの拡充（資料4）

がん情報しがのアクセス状況について、ほとんどの項目について増えており、特に一般向けイベントについては大きく増加している。

5) がんゲノムの情報の確認

がんゲノム医療については理解が難しく、本部会としてHPをどう作っていくか来年以降の重要なテーマとなっていくと思われる。

引き続き、県からがんゲノム医療についての情報提供があった。

6) 県からの情報提供 (資料7)

滋賀県より、今年度からがんゲノム情報の確認が診療支援部会のアクションプランとなったことに伴い、資料7に基づき情報提供があった。

今年度より新たに、がんゲノム医療の方向性について、がんゲノム医療推進コンソーシアム運営会議で決定されることとなった。

パネル検査を実施できる体制がある病院として、全国で11ヶ所の「がんゲノム医療中核拠点病院」が厚生労働大臣より指定された。それらの病院と連携して検査を行う「がんゲノム医療連携病院」は、全国で100ヶ所となっているが、国から都道府県に対する補助金はない。

また、がんゲノム情報管理センターが6月に国立がん研究センター内に設置され、すべての情報が集約されることになっており、現在、システムの開発中である。

国は、約29億円を使い体制を整備しており、今後は、遺伝子パネル検査を自施設で完結できる「がんゲノム医療拠点病院(案)」を各都道府県に1ヶ所置くよう体制を整えていく予定である。

現在、保険適応はなく、県でどのように進めていくかが課題となっている。県としては、県民の方々にがんゲノム医療を提供できる体制を整えていく必要があると考えている。

7) 若年性妊孕性温存の取組

部会長より、若年性妊孕性温存の取組について、相談支援部会長の山内先生と協力して、各病院で講演していただくための資料を作成したので、滋賀県は妊孕性に関しては先進的な都道府県であり、資料を活用していただくよう依頼があった。

(2) 部会の取り組み評価(中間評価)について

1) アクションプランについて(資料5)

部会の取り組みの中間評価(9月末)について検討した結果、一部不足している部分もあり、全体的にB評価とすることとなった。

2) PDCAサイクルについて(資料6)

サイトの充実を指標としており、各病院のがん診療の情報を「がん情報しが」からリンクさせ、内容の更新を図った。

最後にがん患者団体連絡協議会から、患者サロンの話題で、がんゲノム医療の話題が取り上げられ、患者は、興味を持っており、県内の患者が、がんゲノム医療を希望したときに、平等に受けられるようにしていただきたいとの要望があった。

【配布資料】

- (資料 1-1) がん診療に関するトピックス (新着情報順)
- (資料 1-2) がん診療に関するトピックス (医療圏別、病院別)
- (資料 2-1) 高度ながん医療一覧 (医療技術名別)
- (資料 2-2) 高度ながん医療一覧 (病院別)
- (資料 2-3) 高度ながん医療一覧 (疾病別)
- (資料 2-4) 「標準治療とは」についての掲載場所
- (資料 3) 平成 30 年度 各団体取組予定
- (資料 4) 「がん情報しが」アクセス状況
- (資料 5) 滋賀県がん診療連携協議会アクションプランシート (診療支援部会)
- (資料 6) 平成 30 年度滋賀県がん診療連携協議会 P D C A チェックリスト (診療支援部会)
- (資料 7) がんゲノム医療提供体制について

【参考資料】

- (参考 1) 診療支援部会 部会員名簿
- (参考 2) 前回議事概要 (平成 30 年度 第 1 回診療支援部会 6 月 12 日開催分)